

みずほCustomer Desk Report 2016/09/08 号(As of 2016/09/07)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	101.36 AUD/USD
TKY 9:00AM	101.60	1.1247	114.21	0.9703	1.3414	0.7683
SYD-NY High	102.13	1.1272	114.81	0.9709	1.3435	0.7698
SYD-NY Low	101.20	1.1229	113.82	0.9671	1.3320	0.7652
NY 5:00 PM	101.77	1.1240	114.36	0.9697	1.3343	0.7674

USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	12.66/13.11	△ 25RR	0.028	Yen Call Over
--	-------------	--------	-------	---------------

NY DOW	18,526.14	▲ 11.98	債券市場	日本2年債	-0.1920	▲ 1.7bp
NASDAQ	5,283.93	8.02		日本10年債	-0.0480	▲ 3.0bp
S&P	2,186.16	▲ 0.32		米国2年債	0.7340	0.6bp
日経平均	17,012.44	▲ 69.54		米国5年債	1.1234	0.6bp
TOPIX	1,349.53	▲ 3.05		米国10年債	1.5391	0.5bp
シカゴ日経先物	16,930	25.00		独10年債	-0.1170	▲ 0.6bp
ロンドンFT	6,846.58	20.53		英10年債	0.6790	1.8bp
DAX	10,752.98	65.84		豪10年債	1.8290	▲ 7.2bp
ハンセン指数	23,741.81	▲ 45.87	為替市況	USD/CNH	6.6714	▲ 0.0039
上海総合	3,091.93	1.21		ドルインデックス	94.96	0.13
USDJPY 3M Vol	12.22	0.11%	商品市況	CRB指数	182.469	1.57
USDJPY 6M Vol	11.60	0.13%		NY金	1,349.200	▲ 4.80
EURJPY 3M Vol	11.33	0.08%		WTI	45.500	0.67
EURJPY 6M Vol	11.40	0.21%		Dubai Spot	43.91	0.44

東京	前日海外時間に米利上げ期待が大きく後退したことを受けたドル売りの流れが継続し、東京時間オープン前に102円台前半から一時101円台前半まで下落。かかる中、東京時間のドル円は101.60レベルでオープン。海外時間に日経先物が下落したことを受けて、日経平均株価が150円程度下落して寄り付くと、ドル円は上値重い推移が続く。101.20まで値を下げた。その後、ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁(投票権無し)から「緩やかで早めの利上げが合理的」などの発言が報じられたものの、マーケットの反応は鈍く、101.40近辺で揉み合い推移が継続。結局101.38レベルで海外市場に渡った。また豪ドルは対ドル0.7683レベルで東京時間オープン。発表された豪4-6月期GDPが市場予想をやや下回ったことを受けて、一時0.76台半ばまで下押しする場面が見られたものの、米利上げ期待の後退を背景としたドル売り地合いに0.76台後半まで持ち直すと、0.7674レベルで海外時間に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円は101.38レベルでオープンし、目立ったニュースもない中で終始101円台半ばで横ばい。101.63レベルでNYへ渡った。ポンドドルは1.34台前半から1.33台半ばまで下落する展開となった。朝方は1.3420レベルでオープン。ロンドン時間序盤に発表された英7月鉱工業生産は前月比+0.1%(市場予想:同-0.2%)と強い結果だった一方で、英7月製造業生産は前月比-0.9%と(市場予想:同-0.3%)弱い数字となり、後者の指標の弱さが嫌気されポンドドルは弱含み、1.3365レベルでNYへ渡った。(ロンドンオールデー 日比野00531 444 179)
ニューヨーク	NY時間のドル円は101.63レベルでオープン。今週に入ってから既に3円近く値を下げていることもあり、朝方のドル円は101.70付近での底堅い推移に。その後は、軟調に寄り付いたがマイナ幅を縮小する展開に101.86まで上昇する。午後に発表されたベージュブックの内容は特段新規大買いとなる材料は無く、その後も101.70付近での狭いレンジ内での推移に終始し、101.77レベルで海外市場に渡った。一方でユーロドルは1.1245レベルでNYオープン。ECB金融政策発表を翌日に控え、1.1229から1.1272までの狭いレンジ内での推移となり、結局1.1240レベルで海外市場へ渡った。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 高野・西谷

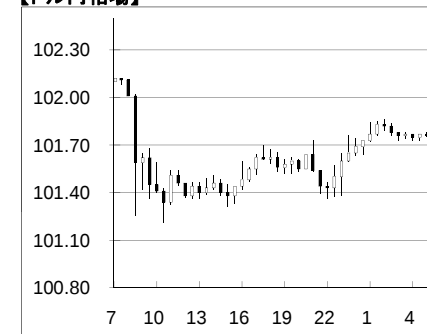
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月7日	10:15	米 ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁講演	-	-
	10:30	豪 GDP(前期比/前年比)	2Q 0.5%/3.3%	0.6%/3.3%
	15:00	鉱工業生産(前月比/前年比)	7月 -1.5%/-1.2%	0.1%/0.2%
	17:30	鉱工業生産(前月比/前年比)	7月 0.1%/2.1%	-0.2%/1.9%
	17:30	製造業生産(前月比/前年比)	7月 -0.9%/0.8%	-0.3%/1.7%
	22:15	カーニー-BOE総裁議会証言	-	-
	23:00	BOC政策金利発表	-	0.50%
9月8日	3:00	米 地区連銀経済報告(ベージュブック)公表	-	-

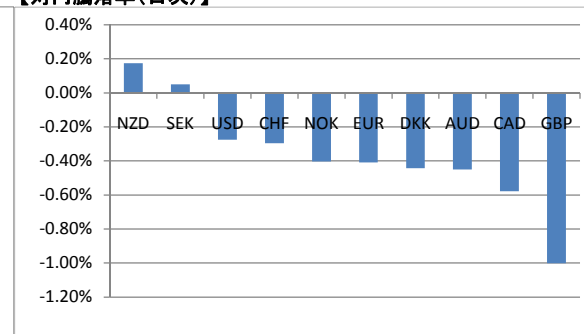
【本日の予定】

Date	Event		予想	前回
9月7日	7:55	豪 ロウRBA副総裁挨拶	-	-
	8:50	日 対外・対内証券投資	-	-
	8:50	経常収支/貿易収支	7月 ¥2073.3B/¥571.2B	¥974.4B/763.6B
	8:50	GDP・確報値(前期比/前期比年率)	2Q 0.0%/0.2%	0.0%/0.2%
	10:30	豪 貿易収支	7月 -2700M	-3195M
	13:30	中曽日銀副総裁講演	-	-
	20:45	欧 ECB政策金利発表	-	0.00%
	21:30	欧 ドラギECB総裁会見	-	0.00%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	265K
				263K

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	101.00-102.00	1.1200-1.1300	113.50-114.70

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場のドル円相場は動意に乏しい展開となった。アジア時間に102円台から101円台前半まで急落したドル円は、101円台半ば付近までやや値を戻し、海外市場入り。特段の材料のない中、同水準でもみ合い推移していたドル円は軟調に寄り付いていた米株式市場がマイナス幅を縮小する動きに一時101.86まで上昇するも、上値は限定的。その後発表された米ベージュブックに対する反応も乏しく、結局101.77付近でクローズした。本日のドル円はやや上値の重い展開を予想する。米国の早期利上げ期待後退を受けたドル売り圧力の高まりは一旦落ち着きを取り戻したものの、材料難な足許において、トレンド転換は期待しづらい。本日のドル円も引き続き上値の重さが意識されよう。